

公開シンポジウム

哲学・倫理・宗教教育はなぜ必要か

—初等・中等教育における哲学・倫理・宗教教育の意義と可能性—

主催：日本学術会議哲学委員会 日本哲学系諸学会連合 日本宗教研究諸学会連合

後援：哲学系4学会高校公民科教育連絡会

企画：日本学術会議哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会

日本学術会議 講堂 (地図・ホームページより引用)

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

東京メトロ

千代田線乃木坂駅 5 番出口 徒歩 1 分

日比谷線六本木駅 2 番出口 徒歩 8 分

都営地下鉄

大江戸線六本木駅 7 番出口 徒歩 10 分



【開会挨拶】

野家啓一 (東北大学教授 哲学委員会委員長)

【司会】

氣多雅子 (京都大学教授 連携会員)

宮家 準 (慶應義塾大学名誉教授 連携会員)

【報告】

桑原直己 (筑波大学教授)

初等・中等教育現場における倫理・道徳教育の現状と課題

下田正弘 (東京大学教授)

倫理教育と宗教

直江清隆 (東北大学准教授)

市民形成の基礎としての哲学教育に向けて

山中 弘 (筑波大学教授 連携会員)

日本の宗教教育をめぐる論点と課題

【コメント】

佐藤 学 (東京大学教授 会員)

【閉会の辞】

丸井 浩 (東京大学教授 哲学委員会副委員長)

2010年11月28日 (日) 13:00~17:00

参加費無料 事前のお申し込みは必要ありません。当日、会場へお越しください。どなたでもご参加いただけます。特に、討論の際には、現場の先生方のご意見をお聞かせください。

連絡先：国際宗教研究所 Tel/Fax 03-5373-5855 E-mail bhutakoti@yahoo.co.jp